

農 研 速 報

令和2年8月6日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況(7月29日現在、水戸市)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
	本年	平年比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 塊根肥大期	平年並	<p>気象概況:5月第4半旬～7月第5半旬(直近5か年の平年値との比較(水戸地方気象台観測値))。</p> <p>上記期間の平均気温は21.8℃で、平年(22.3℃)より低かった。 降水量は455.5mmで、平年(234.0mm)に比べてかなり多かった。 日照時間は251.7時間で、平年(365.4時間)に比べてかなり少なかった。</p>	アブラムシの発生が認められる。また、イモキバガやナカジロシタバなどによる食害が見られる。	病害虫、特にナカジロシタバの発生に注意し、適宜防除を行う。	
		平年並	<p>生育概況:本年度より株間を25cmから35cmに変更した。なお、「ベニアズマ」はH27～R1年の平均値を、「べにはるか」はH28～R1年の平均値を平年値として記載した。</p>			
	べにはるか 塊根肥大期	平年並	<p>地上部の生育 つる重は平年に比べ「ベニアズマ」は平年並、「べにはるか」はやや軽いと推察される。</p>			
		平年並	<p>地下部の生育: 総いも重は2品種とも平年並である。</p> <p>挿苗後に十分な降水量があったことや株間を広げたことから、一株当たりの塊根数及び一個重が平年以上となり、一方、収量は面積当たりの株数が少なくなったことから、平年並になったと推察される。</p>			

表 生育調査(挿苗後72日、7月29日調査)

品種	つる重			1株当たり塊根数			塊根1個重			総いも重			上いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	204	76 (267.5)	86 (238.4)	5.6	116 (4.8)	128 (4.3)	63.8	156 (40.8)	109 (58.7)	101.0	114 (88.3)	98 (103.1)	86.1	119 (72.3)	97 (88.9)
べにはるか	229	82 (280.3)	83 (275.6)	6.2	150 (4.1)	133 (4.6)	62.1	127 (49.0)	110 (56.5)	109.0	137 (79.4)	104 (104.9)	96.4	158 (61.2)	113 (85.1)

()内は前年または平年の数値。平年値は平成27～令和元年(5か年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～令和元年(4か年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のもの、上いも重は一個50g以上のものとした。

挿苗日:5月18日、黒マルチ栽培、栽植密度:286株/a(畦間100cm×株間35cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況 (7月29日撮影)



ベニアズマ



ベにはるか